



短歌

末武 有二 選

コロナ禍に紅さすこともなかりしも紅さし
れば老いもはなやぐ 惣領 島田 廣子

胸にある詮なきことの愚痴言へば「それは聞
いた」と子にはべもなし 安永 守住 孝子

九年余生きた小さき文鳥は裏なき愛をくれし
灯 木山 赤城 香織

風鈴の清やけき澄んだ音のして吾が軒先に夏
は来にけり 木山 本田 龍子

朝焼けに飛行機雲がくつきりと希望を乗せて
東の空へ 広崎 日野ヒロ子

おはようと云ったつもりが「暑かねえ」朝の埃
拶かわった今年 馬水 増田 訓子

七夕に幸せ願う短冊を無心に吊るす我が子愛
しい 赤井 増岡 伸禧

この叫び生きた証しを残す為パリまで届け蟬
の応援 広崎 大原 郁

命尽き落ちたる蟬の周りには数多の蟻が忙し
く動く 惣領 垣野 幸一

雷の足音消えた真夏日に脱げぬ衣の牛喘ぎお
り 馬水 倉本研一郎

村祭り子供相撲の土俵跡楠のしめ縄まわしに
見える 惣領 甲斐 道夫

投稿は、一人一首(句)でお願いします。

俳句

河野 全平 選

夏草や水の神とて石一つ
道の辺に早満開の彼岸花

南阿蘇電車降りれば青田かな
夕涼み祭りばやしが風を呼ぶ

川柳

布田川左門 選

『お題』 自由詠
甲子園夏全国の盛上り

孫自慢スマホ待受画面かな
小公園頭上の蟬に夏を知る

政治には不満だらけの物価高
政界よ変われと祈る不幸かな

出揃った顔に一票選挙戦
高校3年来年はない甲子園

終活の時期が近づく長寿かな
あしたから年金ぐらしどうしよう

『お題』 団扇
肩車団扇片手に遠花火

梅雨晴に負けじと暑くせみが啼く
二十人集める側の団扇かな

初孫の帰省うちわと夜の酒

次回のお題 「秋去りて」

投稿は投稿者の住所、電話番号を必ず記入し、役場
広報係まで。締切は毎月15日(必着)です。



益城の文化財
町文化財保護委員会

連載企画

益城の地名③

この地名読めますか？

突然ですが「地名クイズ」です。
次の地名は何と読むでしょう？

- ①小谷 ②上石岸原 ③尾数鹿留
④花田寺 ⑤西澤津原 ⑥座免記
⑦宗曾利 ⑧木神 ⑨笑壺河原

町には、特徴的で興味深いさま
ざまな地名が存在します。これら
の中からいくつかをご紹介します。

【動物の名前が付けられた地名】

鷺町・鳥山・犬ノ馬場・下鶴・
鳥越・牛井川・龍貝・蛇尾・狐
塚・亀ノ甲・猫山・鹿の子

動物地名の中でも、「龍(辰)」

や「蛇」は水に係る地形が多く、
「狐」は稻荷信仰との関連性があり
ます。また、これらの動物が生息
していた可能性もあります。

【特徴的な名称の下名】

官人墓・湯小屋・相撲場・学
校坂・貝野・阿部殿塚・ワク